

【金沢まちなかエリアの交通を考えるワークショップ】

金沢自転車ネットワーク計画において、 その後に見えてきた課題

2025年3月10日

三国成子（地球の友・金沢）

本日の発表内容

- 1, 自転車インフラ整備における課題
- 2, これまでの課題解決の進め方
- 3, 公共交通における課題

高校生とともに 自転車交通の課題に取り組む

4. 現地調査の実施

5

1) 調査結果及び現地調査の概要

◇アンケート調査結果は下図(一部抜粋版)の通り。

◇高校周辺だけでなく、市営陸上競技場や金沢南郵便局周辺など、通学路において危険箇所が集中。→主な現地調査箇所は次頁のとおり

【泉丘高校周辺の歩行者・自転車危険箇所(金沢泉丘高校調査より)】



【現地調査の様子】



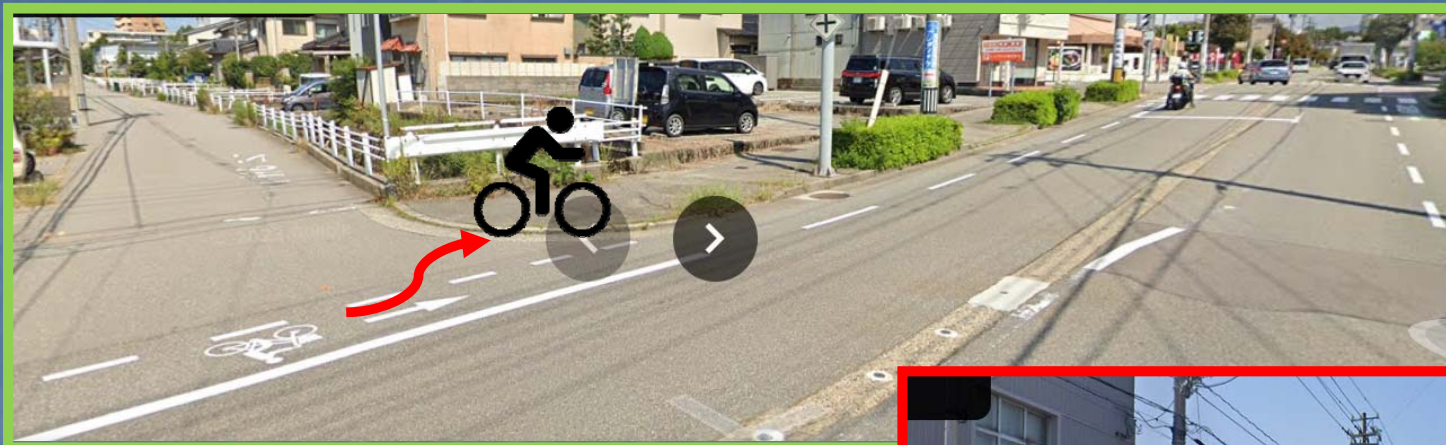
1) 調査結果及び現地調査の概要



2-③ 泉野出町南交差点

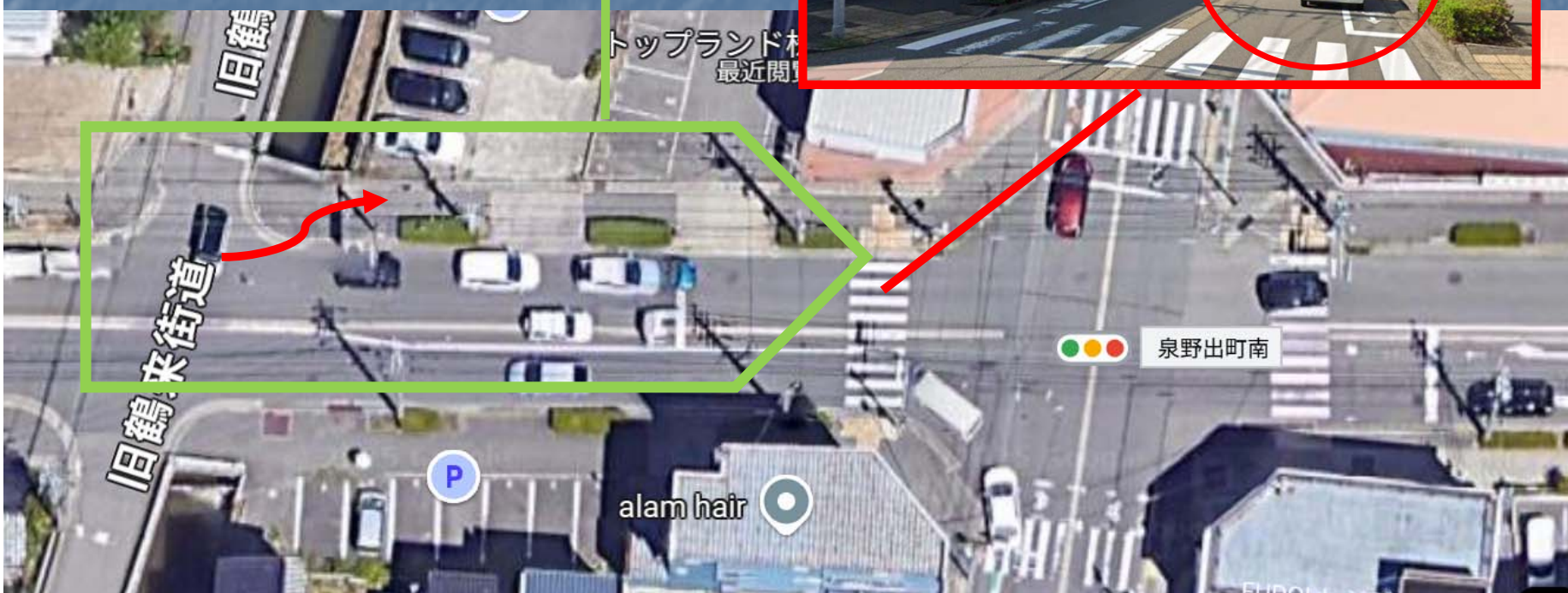
3 住宅街交差点 事故現場

2-③ 泉野出町南交差点 自転車走行指導帯について検討



右折車があると直
進するクルマが自
転車走行指導帯を
ふさぐ

自転車が自転車走行指導帯をから
歩道に上がって走る



泉野出町南交差点 自転車走行指導帯について検討
右折車があると直進するクルマが自転車走行指導帯をふ
さぐため走れなくなる



泉野出町南交差点 自転車走行指導帯について検討 植栽部分を無くして交差点部の自転車走行指導帯を改善できないか？



3) 金沢南郵便局～金沢市総合体育館

◇金沢南郵便局の裏路地は、通学時の高校生の通学ルートになっているが、見通しの悪い交差点も多く、自転車とクルマによる事故も発生。

◇現地調査において、高校生に停止線を守るという意識が低く、対策として自転車へのルール周知とともに、交差点位置をクロスマークの明示、カーブミラーの角度調整などの意見が出た。

【金沢南郵便局の裏路地】



道路管理者のできる対策を行う、
高校生は自転車利用者へのルール周知方法を検討する

過去の取り組み事例から



市道（生活道路）での事例

地域住民と協働で行う

歩行者・自転車・クルマの交通安全対策

H23年度協働のまちづくりチャレンジ事業

～金沢市立中央小学校地区に
自転車走行指導帯を設置して～

朝の自転車の様子 中央小学校前

ニーズ：問題の発見
＋
データ
写真/VTR



金沢市立中央小学校を中心とする地域
(芳齊・長町・長土堀地区) 鞍月用水沿い～香林坊まで

至 金沢駅

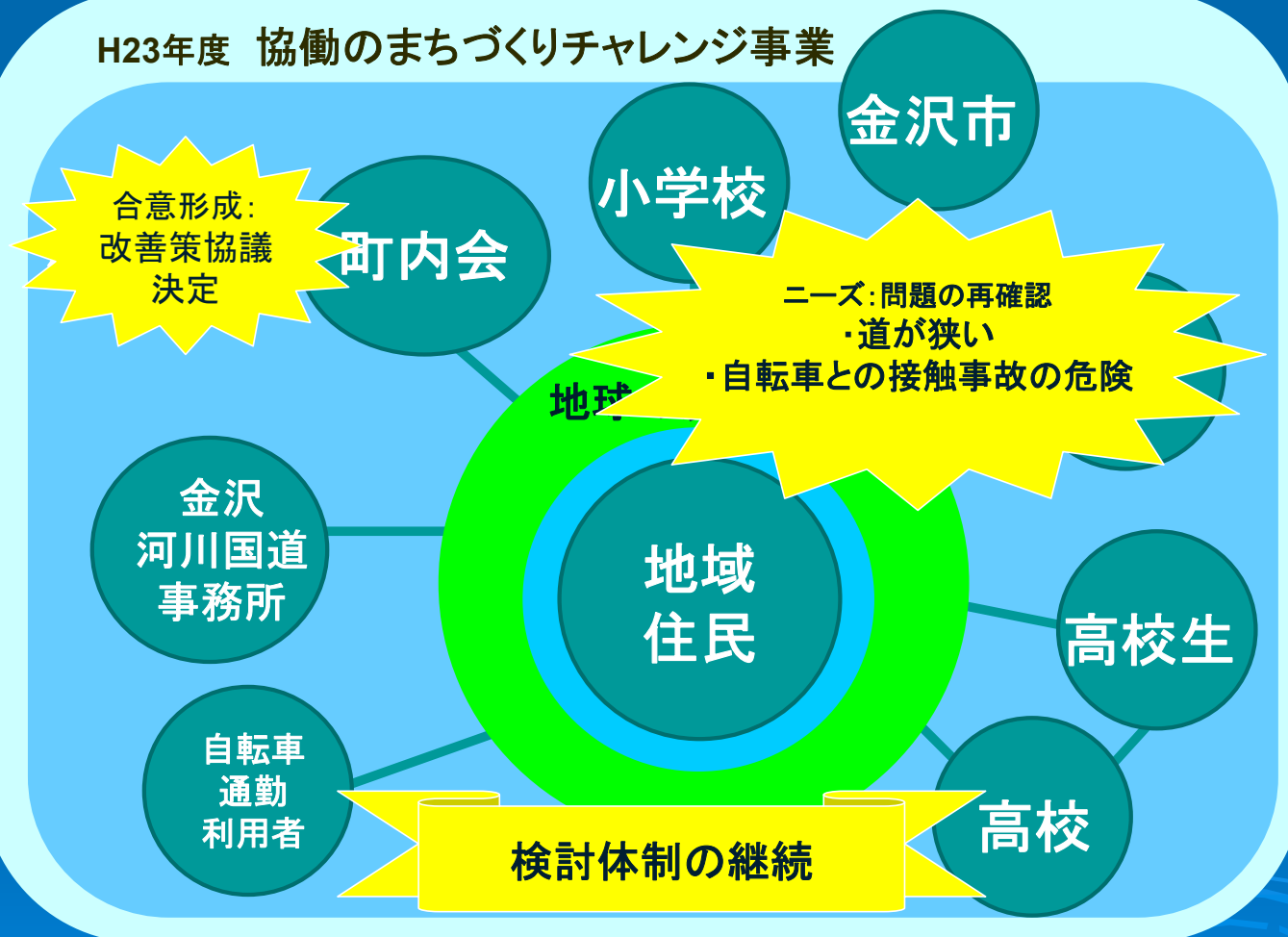
クルマの通過量は減ったけど、
自転車が危ない!!

ゴミ出しするとき、
自転車が怖くて困る!!

小学校前通学路での
自転車が怖い!!

至 香林坊

H23年度 協働のまちづくりチャレンジ事業



H22年度 H23年度 住民及び行政関係者等での検討会(7回)



検討会での決定事項

交通安全対策

・自転車を歩道からおろす・自転車は車道左側通行

1.自転車走行指導帯設置(ハード)

2.街頭指導(ソフト)

安全な自転車の走り方

六枚交差点～中央小学校～せせらぎ通りの道路を通行される方へ



●●●●●事故にあわないために ●●●●●
★見通しのきかない交差点では、相手が止まってくれることを期待してはいけません！
★追突事故を防ぐために、前の自転車をしっかり見て走る

平成23年度協働のまちづくりチャレンジ事業
地域の友・金沢 金沢市街の環境再生事業

生きている 意見交換



高校生との意見交換で制作 A1サイズの 自転車の走り方マニュアル

石川県警 中央小
遊学館 県立工業 金沢商業高校に
41部配布

自転車走行指導帯設置後中央小学校前



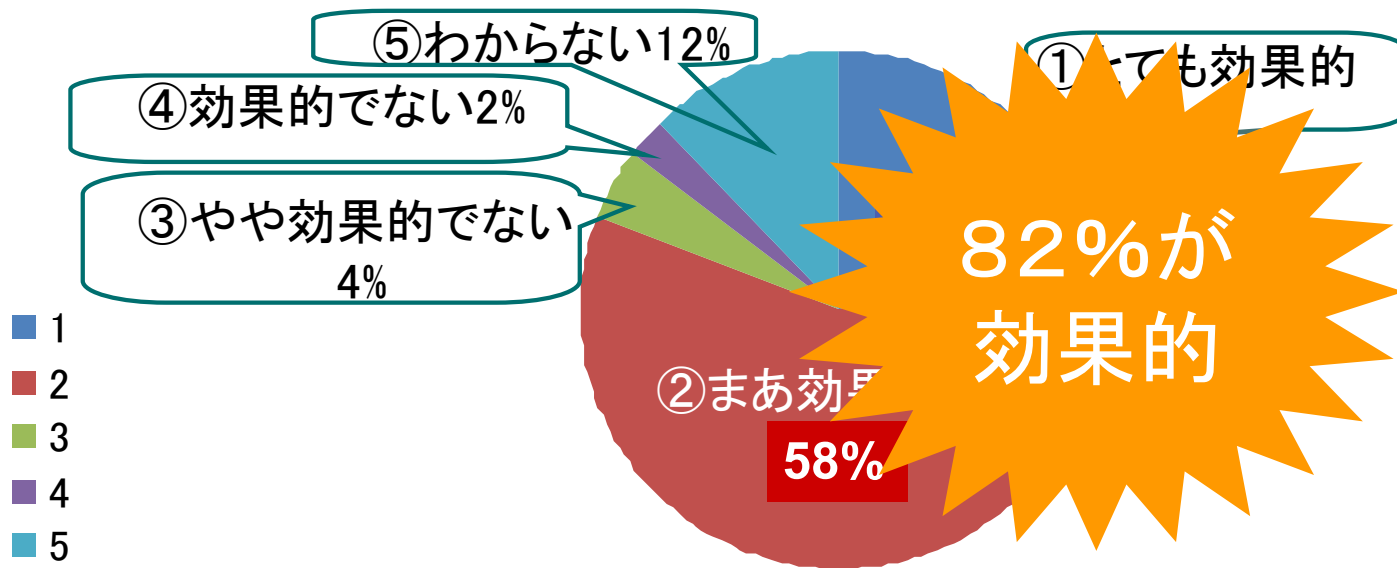
皆さんのご協力で街頭指導(毎月15日継続中)



評価:



交通安全対策:「自転車走行指導帯」設置や
「街頭指導」等は、歩行者・自転車・クルマに
とって安全・安心に効果があるか?





平成19年(2007年)新金沢交通戦略

「4つのゾーン別施策とゾーン間の連携」

① 歩けるまちづくりの推進



② フラットバス導入

③ 郊外地域運営バス導入

④ 自転車の利用環境整備「走行指導帯」

【路側線+破線+マーク】



④ 公共レンタサイクル「まちなり」導入

- 「サイクルポート」を21カ所設置
- 鉄道駅や主要観光施設・公共施設に配置



⑦ 二次交通案内の充実



金沢駅東広場
バス発車案内システム

金沢駅東広場
交通案内所
(交通コンシェルジュ)



⑤ バス専用レーンの拡充

⑥ パーク・アンド・ライド

⑧ 交通実験

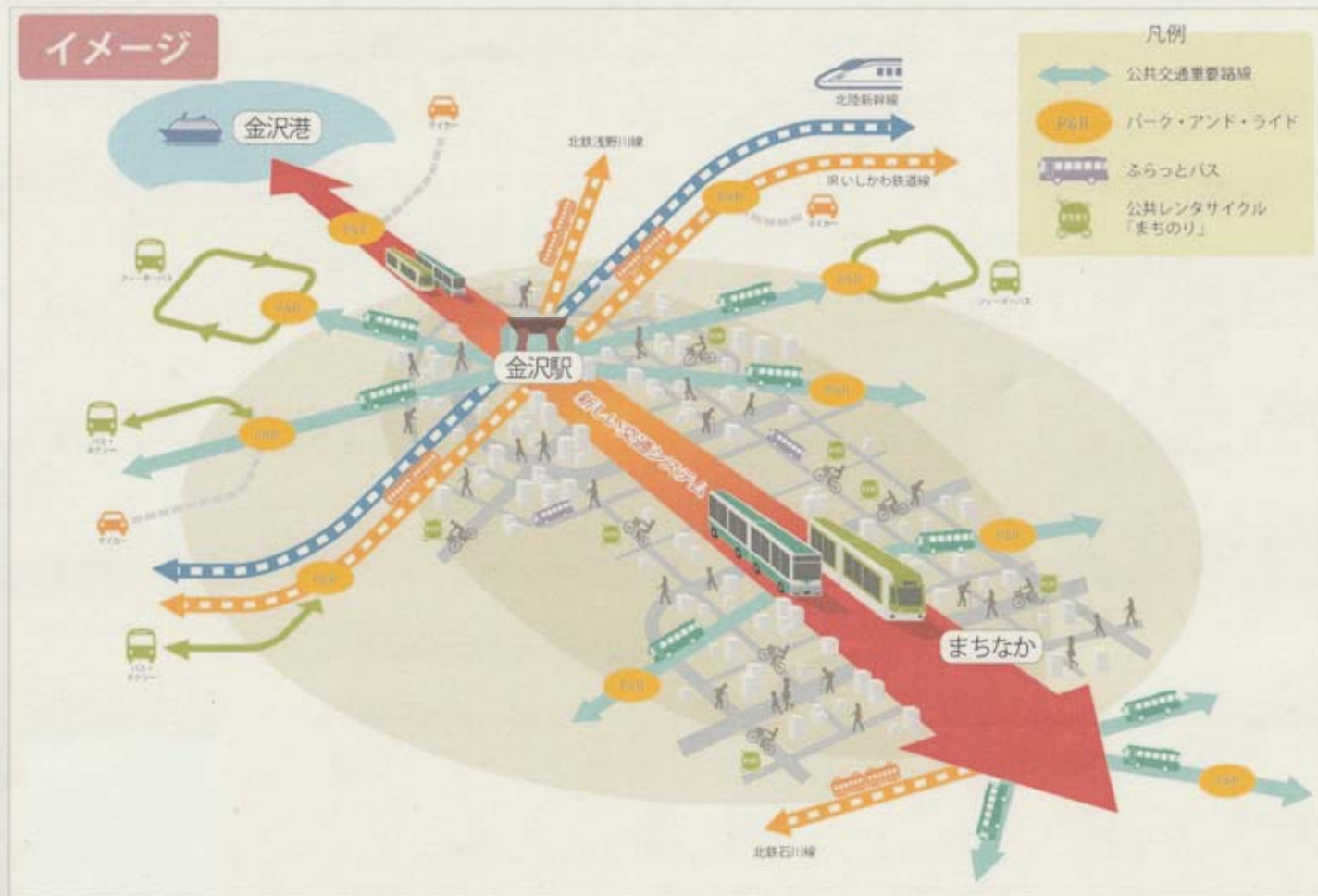
⑨ 交通学習

平成28年(2016年)第2次金沢交通戦略

(新)「まちなかを核にネットワークでつなぐまちづくり」

(継続)「歩行者と公共交通優先のまちづくり」

目指す交通ネットワーク



令和5年(2023年)第3次金沢交通戦略

「歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり」

「交通から暮らしの質やまちの魅力を高めるまちづくり」

第3次金沢交通戦略が目指す姿

【基本的な考え方】

歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくり

交通から暮らしの質やまちの魅力を高めるまちづくり

地域の実情に合わせた柔軟な移動手段の確保

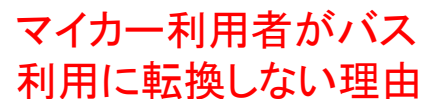
- 地域実情に応じて、自営が地域の課題・スーパーに自家消費なしでも行ける
- 地域実情に応じて公共交通機関の確保・バス、モビリティハブで確保し、まちなかにも便利に行ける
- MaaSにより乗り換えもスムーズ



公共交通で
便利に移動ができる
移動環境の充実

出典: 令和5年度

第1回金沢市交通まちづくり協議会 資料より



公共交通重要路線であっても予定していたIR
いしかわ鉄道の列車にに間に合わない経験
がある

公共交通重要路線であってもバスレーンがない区間は、バスが遅れる



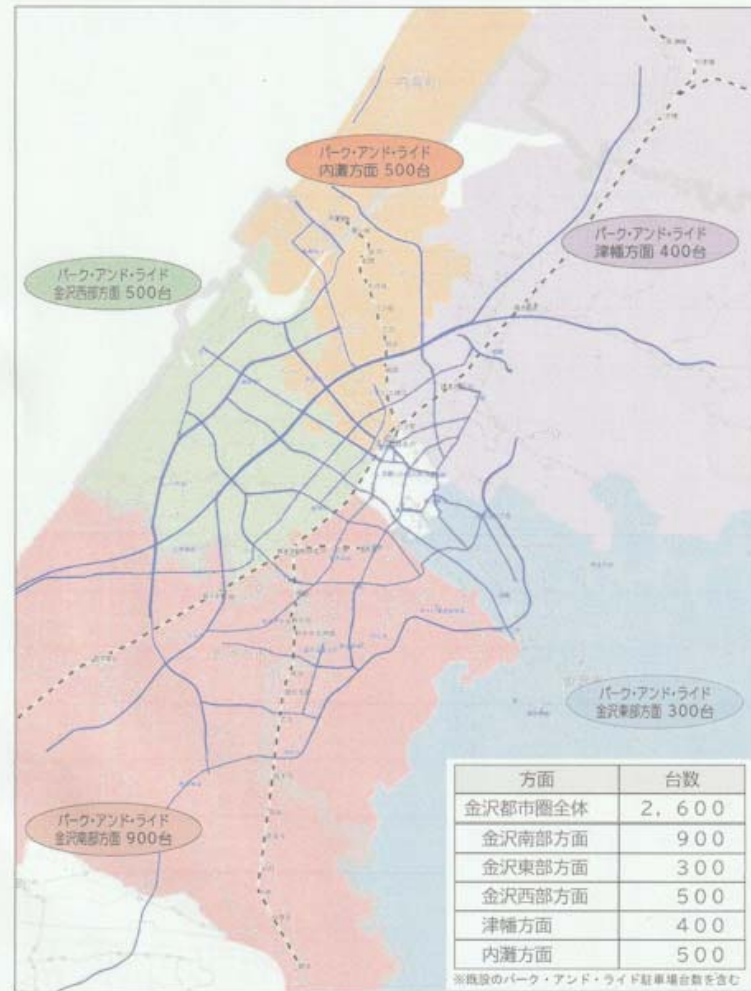
時間帯	早期 ～7時	朝 7時～9時	日中 9時～17時		夕方 17時～21時	夜間 21時～23時	深夜 23時～
方向	中心部着 (上り)	中心部着 (上り)	中心部着 (上り)	中心部発 (下り)	中心部発 (下り)	中心部発 (下り)	中心部発 (下り)
目標運行便数	20～30分 に1便	3～10分 に1便	10～20分 に1便	10～20分 に1便	10～20分 に1便	20～30分 に1便	1時間あたり 1便以上
主たる利用目的	中心部への 通勤・通学	中心部への 通勤・通学	中心部への 買物等の私用	中心部 からの帰宅	中心部 からの帰宅	中心部 からの帰宅	中心部 からの帰宅

「まちなか」は公共交通もかなり充実している。歩行者自転車にも丁寧に寄り添った工夫がされている。

出典：第3次金沢交通戦略
〔都市・地域総合交通戦略/地域交通計画〕

公共交通を便利にするために パーク・アンド・ライド 整備目標

通勤時パーク・アンド・ライド駐車場の整備目標



方面	台数
金沢都市圏全体	2600
金沢南部方面	900
金沢東部方面	300
金沢西部方面	500
津幡方面	400
内灘方面	500

駐車場位置選定の条件

バス	・バス便数が多いこと（新規路線の開設、増便等によりバス便数を増やすことが可能な場合を含む） ・駐車場からバス停までの距離が近いこと（おおむね200m以内） ・幹線道路からの自動車によるアクセスが容易であること ・渋滞が発生している区間の外側であること ・バス専用レーンのある区間においては、その外側であること
鉄道	・鉄道駅の周辺であること ・幹線道路からの自動車によるアクセスが容易であること ・渋滞が発生している区間の外側であること

金沢都市圏収容台数1035台（目標の50%）
利用状況443台（42.8%）

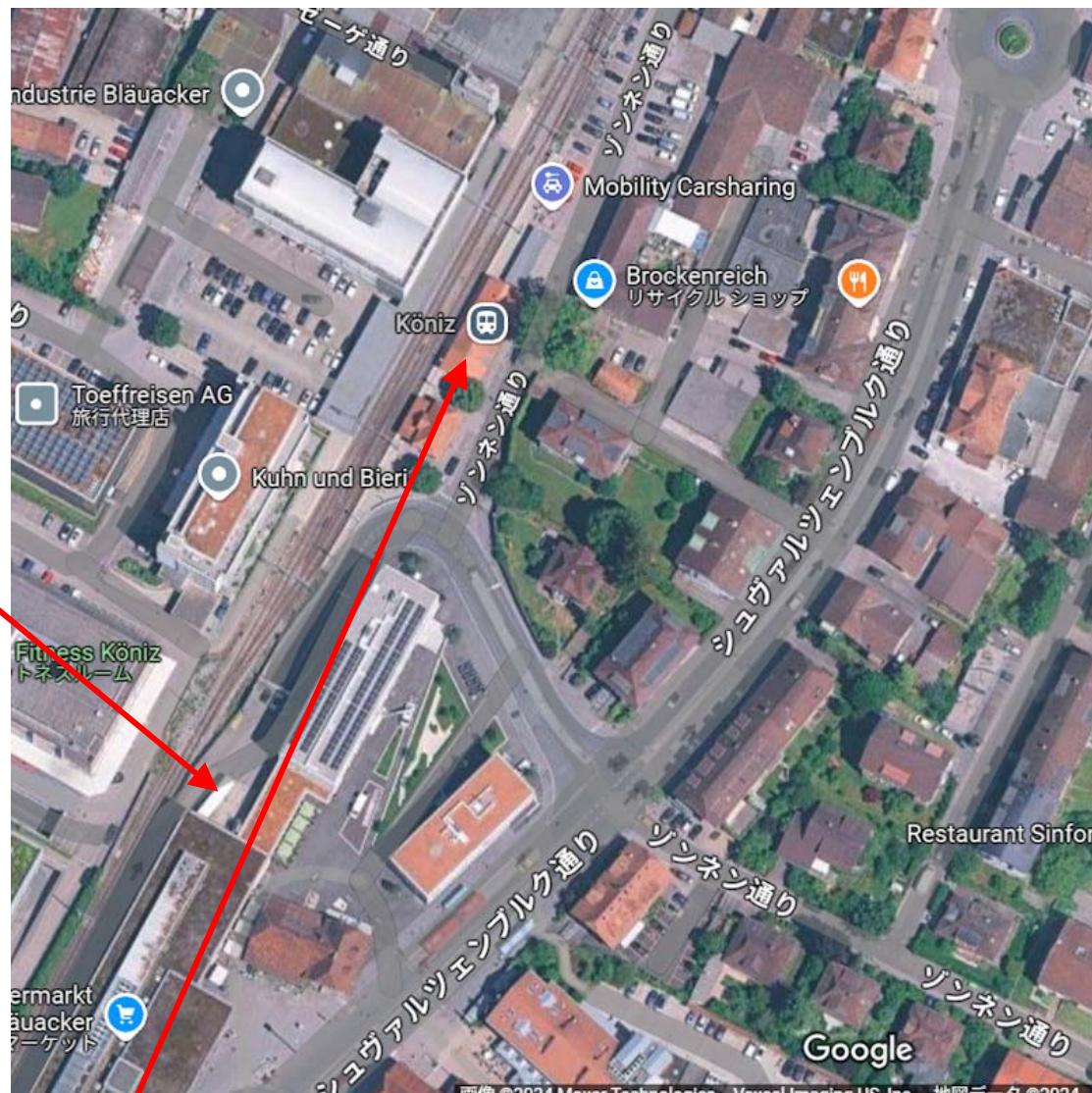
出典：第3次金沢交通戦略

[都市・地域総合交通戦略/地域交通計画]

令和4年10月1日現在

公共交通を便利にするためのパーク・アンド・ライド 参考例

地下駐車場入口



出典: Googleマップ

スイス、ベルン市南部のKONIZ(ケーニッツ)駅の近くのマーケットの地下が大規模駐車場(パーク・アンド・ライド)になっている。

駅前のシュヴァレツェン通りは、車の時速30km/h歩行者は、自由に横断できるシェアードスペースになっている(2012年に訪問)

 自動車 公共交通
転換のポイントは？

①遅れない公共交通

(道路のバスレーンの充実、自動車交通量を減らす)

②P+R駐車場を作る

(確実に公共交通にアクセスできる)

③自転車でもアクセスしやすくする

(モビリティハブやまちなかへの安全なルートを調査し整備する)

R5(2023)

第3次金沢交通戦略

R9(2027)



自転車

より安全にするポイントは？

①”左側通行”などの路面標示

(交通ルールを守る工夫)

②自動車（クルマ）のスピードダウン

(車道幅員が広くないところでは必要な措置)

③整備距離を延ばすだけでなく

自転車インフラの質を高める

(交差点など必要なところを改善する)

※歩道の植栽を無くして交差点部を広げられないか

①”左側通行”などの路面標示 (交通ルールを守る工夫)



金沢での路面標示には
文字が書いてある
←「金沢版自転車ガイドライン」

②自動車(クルマ)のスピードダウン (車道幅員が広くないところでは必要な措置)



- 東京都三鷹市

③整備距離を延ばすだけでなく 自転車インフラの質を高める (通学路の交差点など必要なところを改善する)



植栽部分を無くして交差点部の自転車走行指導帯を改善できないか？